

初心忘れるべからず

この言葉は、室町時代の能楽の大成者、世阿弥の言葉です。「物事に慣れてくると油断してミスをしてしまいがちなので、最初のころの謙虚な気持ちや緊張感を忘れてはいけない」という意味でよく使われます。しかし、世阿弥が伝えたかったことはもっと深い意味を持っています。

初心とは未熟な状態のことです。物事に取り組み始めたころだけではなく、物事に慣れてきた今の自分も「未熟」であると自覚すること。そして、いつも謙虚な気持ちを忘れず、日々努力を積み重ねていき、向上を目指すことが大切であると世阿弥は伝えたかったのです。

1学期も半分が過ぎました。学習にしても仲間づくりにしても、いつも謙虚な気持ちで「自分磨き」にチャレンジしていきましょう。みなさんは、さまざまな可能性を秘めています。新たな可能性に一步踏み出すためにも、「初心」を忘れずにいてほしいと願っています。



校長 生田 淳仁

6月の主な予定

★…給食なし ※…弁当

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	カウンセリング③ 尿検査(2次)	尿検査(2次)	カウンセリング④ 歯科検診(1,2年)	カウンセリング⑤		家庭学習強化週間
7	8	9	10	11	12	13
想いやり清掃 家庭学習強化週間		進路説明会	歯科検診(2,3年)	教育実習終了		
14	15	16★	17★	18	19	20
生徒総会 家庭学習強化週間		期末テスト①	期末テスト②	期末テスト③	三木市総体 (陸上)	三木市総体 (陸上)
21	22	23	24	25★	26	27
		人権作文発表会 (放送)		三木市総体	三木市総体	三木市総体 (予備日)
28※	29	30				
三木市総体 (予備日)	生徒会専門委員会					